

荒川区の都電沿線

Exploring the Toden Arakawa Line



New

都電でめぐる!

歴史や文化を
感じられる街歩き

楽しい、おもしろい、
おいしいがいっぱい



都電荒川線

荒川区・三ノ輪橋と新宿区・早稲田を結び12.2kmの都電。30の停留場があり、そのうち4.8km、13停留場が荒川区内となる。2017年に「東京さくらトラム」の愛称がつけられたが、地元では地域の名がついた「都電荒川線」の呼び方で親しまれている。なお荒川区内の線路沿いには、1985年から緑化事業の一環として約140種、13,000株以上のバラが植えられており、美しい景観を見ている。もちろん愛称どおり、あらかわ遊園周辺、尾久の原公園、荒川自然公園、荒川公園など、沿線にはサクラの名所も多い。

●都電沿線巡りにお得なチケット

都電一日乗車券が便利でお得。カード型乗車券、PASMOやSuicaに登録する都電IC一日乗車券、スマホのアプリを使った都電デジタル一日乗車券（RYDE PASS）がある。

URL www.kotsu.metro.tokyo.jp/toden/fare/otoku_toden_oneday.html



下町文化とレトロモダンな魅力あふれる

荒川区の都電沿線

東京下町文化が根強く残る荒川区。そのほぼ中央部を東西に走る、東京都に唯一残された都電。沿線では季節ごとにサクラやバラの花が咲き誇り、周囲には歴史的な見どころや昔ながらの商店街も多く、グルメ通が唸るレストランやカフェも点在している。Airbnbでも話題になった荒川区内の都電沿線を、途中下車しながらのんびり巡りたい。

“町屋”を起点に 都電荒川線沿線を周遊しよう！

荒川区の中央に位置する町屋。都電荒川線、京成本線、東京メトロ千代田線と3路線が乗り入れアクセスしやすい。駅の近くにはショッピングセンターが建ち、その周辺では個人経営のお店が並ぶ商店街が昔ながらの活気をもつ。名物もんじゃ焼きはもちろん、美味なレストランやカフェも多い。まさに都電荒川線沿線散策のベースに最適。町屋を起点に、荒川区を西へ東へと動き回ってみよう！



町屋駅前のビルはセンターまちや（サンボップマチャ・ショッピングセンター）

都電荒川線沿線モデルコース①

町屋から荒川車庫まで

START!

9:00

レトロカフェで昔ながらのモーニング
鈴木製作所

町屋駅前
Machiya-ekimae

住宅街の一角にあった元工場をリノベーション。
木の風合いを生かした大正モダン風レトロカ
フェ。ブルーベリージャムつき厚切りトース
ト＋コーヒーのモーニングセットは地元
で人気だ。

荒川区町屋 2-12-10 (03)3895-1622
suzukiseisakusyo.idblog.jp
9:00～17:00 水、毎月第2火

週末の散策におすすめなのが
町屋から荒川車庫へのコース。
週末限定の観光施設もある。
観光しながら
荒川ならではのグルメも満喫しよう!



本棚前の特等席で
モーニング

10:00

ちょっとレトロな遊園地
あらかわ遊園

荒川遊園地前
Arakawa-yuenchimae

東京 23 区唯一の区営遊園地で、1950
年オープン。観覧車やメリーゴーラン
ド、スカイサイクル、ファミリーコー
スターなど乗り物も充実。釣り堀や
ポニー乗馬体験、山羊や羊、アルパ
カとのふれあいなども楽しめる。

荒川区西尾久 6-35-11 (03)3893-6003
www.city.arakawa.tokyo.jp/yuuen/index.
html 9:00～17:00 (夜間開園日は 20:00
まで) 火 入園料: 大人 800 円 中学生
400 円 小学生 200 円 / のりもの乗り放題付
きフリーパス: 大人 1800 円 中学生 1000 円 小学生 700 円



動物とのふれあいは子供たちに大人気

11:30

都電の歴史に触れてみよう!
都電おもいで広場

徒歩
10分

荒川車庫前
Arakawa-shakomae

東京にはかつて 40 もの都電路線があり、ここには当時使
われていた車両 (昭和 29 年製造 5500 形、昭和 37 年製
造旧 7500 形) が展示されている。車両内には都電ジオラ
マや歴史資料の展示から模擬運転台まであって、鉄道好き
ならずとも楽しめる。広場の雰囲気は昔の都電停留場風だ。

荒川区西尾久 8-33-7 (03)3893-7451
www.kotsu.metro.tokyo.jp/toden/kanren/omoide.html
10:00～16:00 月～金 (祝・振替休日を除く) 無料



↑昔の都電の
雰囲気が楽し
める施設だ

車両内にある
模擬運転台→



一番人気のランチ
メニュー、天ぷら
盛り合わせ

12:30

都電沿線で天ぷらの名店といえば
天ぷら山の井

熊野前
Kumanomae

かつて新宿区荒木町に店を構えていた店主が、おいしい天ぷらを下
町ならではの価格で味わえるようにと熊野前に店を構えた。ここに
移って 15 年になるが、その味を求めて遠くからやってくる人も多い。
特にランチメニューは 1000 円～と、味、内容を考えてと破格。

荒川区東尾久 3-35-29 (03)3800-3112
www.facebook.com/天ぷら山の井-100053866196629/
11:45～13:30、17:00～20:30 火水 (ランチは木も休業)



カウンターでは一品ずつ
揚げたてを提供

徒歩
10分 + 都電
10分

14:00

700 年近い歴史をもつ
尾久八幡神社

宮ノ前
Miyanomae

祭神に応神天皇を祀り、農業・工業・商業などにご
利益があるとされる。神社に伝わる最古の
棟札に至徳 2 年 (1385 年) と
記されていることから、創建時期
は南北朝以前、鎌倉末期に尾久
の地が鎌倉の鶴岡八幡宮の領地に
なった頃だろうと考えられている。

荒川区西尾久 3-7-3
(03)3893-1535
oguhachiman-jinja.org



都電沿線でひととき目立つ立派な社だ

↑尾久八幡神社境内には
末社として蔵島神社もある

徒歩
10分 + 都電
5分

15:00

自然がいっぱい
尾久の原公園

東尾久三丁目
Higashi-ogu-sanchome

隅田川沿いに広がる広さ約 62,000m² (東京ド
ームの 1.3 倍) の公園。中央に広々としたはらっぱ
があり、その西側のトンボ池は、トンボや野鳥は
もちろん、東京都レッドリストにも掲載されてい
る希少植物の生育地。公園の北側から東側にか
けてのシダレザクラの並木は、桜の名所として
知られている (3 月にシダレザクラ祭り開催)。

荒川区東尾久 7-1 (03)3819-8838
tokyo-eastpark.com/parksearch/ogunohara



尾久の原公園の
シダレザクラの並木道



水辺では季節ごとに
さまざまな野鳥が
観察できる

徒歩
10分 + 都電
5分

17:00

町屋駅前
Machiya-ekimae



シメは町屋で
もんじゃ体験

GOAL!

→ P.12

荒川区の都電沿線の歩き方

都電荒川線沿線モデルコース① 町屋から荒川車庫まで

都電荒川線沿線モデルコース②

町屋から 三ノ輪橋まで

町屋～三ノ輪橋周辺は
荒川区の歴史的・文化的史跡が
数多く残るエリア。
一つひとつの見どころを
じっくり見学しよう！

START!

8:30 町屋駅前停留場
を出発

徒歩
5分
+
都電
3分



館内には 10 台の
巨大ポンプが残る

9:00

ガイド付きでじっくり見学

旧三河島汚水処分場唧筒場施設

荒川二丁目
Arakawa-nichome

1922 年に日本最初の近代的下水処理施設として運用開始し、
1999 年まで稼働していた。ここには阻水扉室、沈砂池などの一
連の構造物が稼働当時の旧態を保持しつつ残っており、国の重要
文化財（建造物）に指定されている。

荒川区荒川 8-25-1 ☎(03)6458-3940 🌐www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/pr/kengaku/guide/s-mikawa 要予約／所要約 1 時間 30 分 施設休館日は火金、年末年始

11:00

歴史文学の大家の功績をたたえた

吉村昭記念文学館(ゆいの森あらかわ内)

荒川二丁目
Arakawa-nichome

『戦艦武蔵』『関東大震災』など記録文学、歴史文学の長編作品を
数多く著した吉村昭。自筆原稿や愛用品の展示のほか、再現され
た書斎に原稿用紙が置かれていて、ペンを走らせることができる。

荒川区荒川 2-50-1 ☎(03)3891-4352 🌐www.yoshimurabungakukan.city.arakawa.tokyo.jp/index.html 9:00～20:30 毎月第 3 木、年末年始

12:00

昭和レトロな雰囲気漂う

ジョイフル三の輪商店街

荒川一中前
Arakawa-itchumae

約 100 店舗が連なるアーケード商店街。毎月 11 日は特
別セール「弁天様の日」を実施。ここは映画『万引き家
族』、TV ドラマ『三匹のおっさん』などのロケ地にもなっ
ている。



荒川区南千住 1-19-1 (ジョイフル
三の輪商店街事務所)
☎(03)3801-1633
🌐www.joyfulminowa.com

徒歩
10分

12:30

電車好きなら何時間でも楽しめる
都電カフェ

ホテル「都電屋」の 1
階にある。入口のレ
トロな都電のジオラ
マや、日本中から集
められた鉄道コレク
ションの展示が鉄道
好きに評判。ランチメ
ニューも充実。

荒川区南千住 1-15-16
☎(03)6806-6860
🌐todenhotel.wixsite.com/mysite-1
毎日 10:00～18:30

人気ランチの
南タイカレー



おもいで館で
都電グッズを
手に入れよう!



都電カフェの入口にある精巧な
ジオラマはじっくり見学したい

14:00

楽しみながら荒川区の歴史・文化に触れる

荒川ふるさと文化館

昭和 41 年頃の長屋と路地の復元エリア、松尾
芭蕉の奥の細道関連の展示コーナー、「モノづ
くりの街」荒川区を象徴するあらかわ伝統工芸
ギャラリーなどが施設内にある。

荒川区南千住 6-63-1 ☎(03)3807-9234
🌐www.city.arakawa.tokyo.jp/a016/shisetuannai/koukyoushishitsu/bunka001.html 9:00～17:00
月、毎月第 2 木、年末年始 100 円

徒歩
15分

三ノ輪橋おも
いで館内では
都電の歴史に
触れられる



13:30

都電のジオラマと古い資料を見に行こう!

三ノ輪橋おもいで館

三ノ輪橋停留場前にあり、都電の古い資料を展示する
ミニ博物館となっている。ここにも都電をメインにした
ジオラマ展示がある。

荒川区南千住 1-12-6 🌐www.kotsu.metro.tokyo.jp/toden/kanren/omoidekan.html 10:00～18:00 火水(祝を除く)、
年末年始

徒歩
5分

14:30

荒川区有数の歴史を誇る神社と歴史的架橋
素盞雄神社と千住大橋



「おくのほそ道」
矢立初めの句碑

素盞雄神社は平安時代に創
建された 1200 年以上の歴史
をもつ古社。素盞雄大神、
飛鳥大神を祀り、災厄除け、
商工業繁栄・商売繁昌のご
利益がある。境内一角に千住
から「おくのほそ道」の旅を
始めた松尾芭蕉の矢立初め
の句碑(荒川区指定有形文化財)がある。文政
3 年(1820 年)に千住宿の文人たちによって
立てられた。

神社脇の千住大橋は、徳川家康が江戸入り後
隅田川に最初に架けた橋(当時は今の場所より
200m ほど上流にあった)。現在の橋は昭和 2
年(1927 年)に日本最古のタイドアーチ橋とし
て架橋。昭和 48 年(1973 年)には交通渋滞
緩和のため上り専用橋
も造られている。

荒川区南千住 6-60-1
☎(03)3891-8281 (9:00
～17:00)
🌐susanoo.or.jp



隅田川に架かる
歴史的建造物

徒歩
10分

16:00

「おくのほそ道」好きなら外せない
松尾芭蕉像

荒川区での「奥の細道千
住あらかわサミット」開
催を記念して、平成 27 年
に JR 南千住駅前に芭蕉像
(平野千里・作)が建てら
れた。

荒川区南千住 4-5
南千住駅西口ロータ
リー

GOAL!



荒川
ソウ

松尾芭蕉が「おくのほそ道」矢立初めの句を詠んだのは千住大橋の南側・北側のどちらなのかはわかっていない。江戸を旅
立つ際、橋を渡っていった場合は荒川区が「矢立初めの句」を詠んだ場所となる。

7

都電荒川線沿線モデルコース② 町屋から三ノ輪橋まで

荒川区の都電沿線の歩き方



6

荒川
ソウ

JR 南千住駅近くにある回向院(えうぎん)は、江戸時代、罪人の火罪や磔刑・獄門のほか、無縁の埋葬が行われた小塚原刑場跡。
1771 年、ここで杉田玄白が刑死者の解剖に立ち会い、『解体新書』刊行のきっかけとなったことから観願記念碑がある。



個性あふれるグルメスポット レストラン&カフェ

荒川区には、こだわりの料理やコーヒーをモダンで居心地のいい空間で提供するレストランやカフェが多い。特に最近評判のお店を紹介しよう！

アメリカンスタイルのカフェダイナー

TOKYO L.O.C.A.L BASE

NPO 法人が「地域活性化・地域コミュニケーション」の拠点として運営する町屋エリア最大級のカフェダイナー。ランチタイムのふわとろオムミートやグランドメニューのUS プライムローストビーフはぜひ味わいたい。

【アクセス】町屋駅前停留場徒歩 5 分

住 荒川区町屋 1-3-12 ☎ (03)6807-7748

URL tokyolocal.me 月～木 11:00～18:00、金 11:00～22:00、土 10:00～22:00、日祝 10:00～18:00

ふわとろオムミートは上の玉子の下にボーチドエッグも隠れている



路地を入った場所にある



ティータイムに人気の台湾カステラと東方美人茶セット



レモンキーマとチキンカレーの 2 種盛り合わせ

スパイスカレーに舌鼓

町屋 MOGU-RA

オーナーはバンドマンでプロレス好きで、店内にはエレキギターやプロレスのチャンピオンベルトが飾られている。カレーはスパイスをたっぷり使っており、特にレモンキーマカレーは酸味が程よく効いた絶品キーマと評判だ。

【アクセス】町屋駅前停留場徒歩 3 分

住 荒川区町屋 1-20-11 ☎ (03)4283-7836

URL www.instagram.com/machiya_mogura/

☎ 11:30～15:00、18:00～21:00 水

お米は山形産はえぬきを使っています！



飾るために手に入れたという名物ダブルネックギター

フランスの名優も惚れ込んだ欧風料理の名店 る・ぷら

ヨーロッパ各地で修業を積んだこの道 45 年以上のシェフが腕を振るう。俳優ジャン・レノが評判を聞きつけ訪れたほど、特にチーズフォンデュが店のスペシャリティだ。ランチタイムはお得なセットメニューがあり、ディナータイムはコース料理にフォンデュをプラスするのが人気だ。

【アクセス】熊野前停留場徒歩 5 分

住 荒川区東尾久 8-12-15 ☎ (03)3819-0345

URL www.le-plat.com ☎ 11:30～13:30、17:30～21:30

(ディナーは予約のみ) 月～水

オーナーシェフの三好庸介さん



一枚板のテーブルはすべて三好シェフ自身の手作りだ



チーズフォンデュランチ。食後にデザートとコーヒーがつく



フィナンシェにベリーとクリームがのったフリアンは人気スイーツ



常連になればなるほどカウンター席を選ぶという

絶品のシングルオリジンコーヒー

Chii Coffee

常時 5 種類のシングルオリジンコーヒーが味わえる、コーヒー好きに評判のカフェ。特にカウンター席は抽出される香りも楽しめる特等席。コーヒーとのリアージュが楽しめる自家製スイーツもぜひ一緒に。

【アクセス】町屋駅前停留場徒歩 10 分

住 荒川区町屋 8-8-15 ☎ (03)6240-8497 URL chiicoffee.biz-option.com

☎ 8:00～18:00 水

パリの街をイメージした空間がすてき + h café (アッシュカフェ)

パリの街角をイメージした開放的な店内で目につくのはシトロエンの現役キッチンカー。周りにヨーロツパから持ち込んだテーブルや椅子が並ぶ。人気のカフェグルモンはプチガトー盛り合わせ + コーヒー・紅茶のセット。10～4 月にはアッシュカフェ名物タルトタタンも味わいたい。数量限定のランチも美味と評判。

【アクセス】荒川車庫前停留場徒歩 5 分

住 荒川区西尾久 8-45-11

☎ (03)4283-3780 URL www.lestyleh.com

☎ 11:30～18:00 月木



日によってお菓子の種類が変わるカフェグルモン



レモンメンゲタルトもコーヒーとよく合うと評判

元工場を改装。よく目立つレトロなキッチンカーで最初にカフェを営業していたという



甘さ控えめのバスクチーズケーキと店主自慢のコーヒー

ゆったりくつろげる雰囲気評判

六原珈琲

コーヒー豆の販売からスタートしたばかり、コーヒーには強いこだわりがある。一緒に味わえるスイーツ類はコーヒーに合うものということから、バスクチーズケーキ、シフォンケーキ（プレーン、紅茶、塩キャラメル）、アフガートに厳選。

【アクセス】小台停留場徒歩 2 分

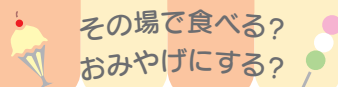
住 荒川区西尾久 2-37-2 権田ビル

☎ (03)3893-7796

☎ 10:00～18:00 火水



店内は木材を活かしたモダンデザイン



下町荒川で愛される

スイーツ & 和菓子

都電沿線には、おいしい洋菓子・和菓子店が数多い。都電一日乗車券で途中下車しながら、お菓子屋さん巡りをするのもおすすめ。どのお店のお菓子もおみやげにも喜ばれること間違いなし!

材料にこだわったシフォンケーキの名店 ラメゾン ドゥ アンジェ

シフォンケーキ専門店で、プレーンのほかロイヤルミルクティー、ショコラ、宇治抹茶、フルーツサンドなどオリジナルレシピのシフォンケーキがいろいろ。数量限定で売り切れ必至なので予約が望ましい。なお夏季にはカフェスペースもオープンする。

【アクセス】熊野前停留場徒歩 2 分
 荒川区東尾久 5-9-5 ☎ 070-3537-8453
 URL m-ange.jp ☎ 11:00 ~ 18:00 ☎ 月火
 ※都電デジタール一日乗車券 (RYDE PASS) 提示で 10%割引



商店街のなかでもよく目立つ入口



季節のフルーツを使った限定シフォンサンドもある

プロバンススタイルのパン & スイーツを スカイプロバンス ベーカリー & カフェ

南仏プロバンスで修業したパン職人がオーナー。モーツァルトチョコリキユールを使った伝統レシピのカヌレが大人気。ほかにもガトーショコラ、フランス産バターを使ったクロワッサン、木の葉形のフーガスなどが自慢の品。小さなカフェスペースもある。

【アクセス】町屋駅前停留場徒歩 10 分
 荒川区町屋 3-20-16 プリリオ町屋 101
 ☎ (03)6807-6076 URL sky-provence-machiya.jimdofree.com ☎ 10:00 ~ 19:00



フーガスはコンテストでの受賞歴がある



オーナーの宮崎さんが日々さまざまなパンやフレンチスイーツを考案

12 時間熟成のベビーカステラ ふくふく堂

着色料・保存料無添加の材料とこだわりの製法で作るベビーカステラ専門店。優しい旨味と深いコクのあるベビーカステラで、焼き立てはもちろん、冷めるとふわふわ食感が増すことでよりおいしくなる。

【アクセス】熊野前停留場徒歩 5 分
 荒川区東尾久 5-8-6
 URL www.instagram.com/fukfuk_do/
 ☎ 月~金 11:30 ~ 18:30、土日 11:30 ~ 16:30

カップ入りは持ち歩きながらでも食べやすい



はっぴいもーる熊野前商店街の中ほどにある



町屋店限定都電モチーフのおかし 竹隆庵岡塾 町屋店

東京の下町・根岸発祥のこごめ大福・和菓子の名店、竹隆庵岡塾。都内に 10 店舗を構えるが、町屋店限定でバター風味の「ゆうゆう都電」、カステラ饅頭「都電小町」があり、人気商品となっている。

【アクセス】町屋二丁目停留場前
 荒川区町屋 2-17-2 ☎ (03)3810-4617 URL www.chikuryuan-okano.com
 ☎ 9:30 ~ 17:00 ☎ 水、1月1日



おいそうな和菓子がいっぱいの店内



夏季には葛入アイスの葛バーが人気

ミルク餡のゆうゆう都電は都電柄の箱入

都電小町はチョコとクリームの種類

和菓子の名店の黒糖どら焼き 雪月花 乃ん喜庵

80 年以上の歴史をもつ和菓子の老舗。名物は沖縄産黒砂糖を使った「黒糖どら焼き」。ほかにも大福や季節の和菓子がおいしい。袋詰のおかきも、食べ始めたら止まらないと評判だ。

【アクセス】町屋駅前停留場徒歩 2 分
 荒川区荒川 6-5-4 ソアラフジキ
 ☎ (03)3895-7286
 URL www.instagram.com/nonkiya_nonkian/
 ☎ 8:00 ~ 20:00 ☎ 木



黒糖どら焼きはもちろん、栗どら焼きやあんずどら焼きなども味わいたい

あられがおいしい をかし楽市 第二工場

厳選した国産もち米を使用し、高温熱風で焙焼したあられ専門店。工場直売店が荒川総合スポーツセンター近くにある。味はだし醤油、こぶ塩、リッチコンソメ、ちーずカレー、山椒、もちあげなど 10 種類。お得な詰め合わせセットもある。

【アクセス】荒川区役所前停留場徒歩 10 分
 荒川区南千住 6-22-5-1F
 ☎ 0120-926-107
 URL rakuichi.tokyo
 ☎ 9:30 ~ 17:00
 ☎ 土日祝

工場前の小さな売り場にも人気あられが勢揃い



5 種類のあられの詰め合わせ (左: 贈答用パッケージ/右: 自宅用パッケージ)

詰め合わせの一番人気はだし醤油味

「モノづくり」が盛んな荒川区

体験・見学プログラム

日本の伝統工芸を受け継ぎ、今に伝える職人が数多い荒川区。区指定・登録無形文化財保持者も40人を数える(2025年8月現在)。そうした工房を訪ね、伝統の一端を体験できるプログラムが人気だ。



完成した雛人形が店内に飾られている



現在は竹内温恵さんが主に製作を行っている

繊細な衣裳着人形の製作が見られる 竹中雛人形製作所

明治25年より衣裳着人形製作を行っており、現在は3代目の竹中重男さん、竹中温恵さん(御夫婦とも荒川区指定無形文化財保持者)が伝統を守り雛人形や五月人形を製作。西陣織を使った衣裳の人形製作工程見学はもちろん、端切れを使ったカードケース作り体験ができる。

【アクセス】町屋駅前停留場徒歩5分

〒荒川区町屋1-21-7 ☎(03)3892-9969

🕒10:00～17:00 📅土日祝(1～4月は無休)

🎫カードケース作り体験+人形製作見学600円(要予約)

カードケース作りは30分ほど。西陣織の生地選びが楽しい

日本伝統楽器を弾いてみよう

三味線かとう

400年以上の歴史をもつ日本独自の楽器三味線。製作は分業制で、その皮張りや仕上げを行うのが加藤金治さん(荒川区登録無形文化財保持者)と倉橋勝さん。ここでは三味線の歴史・部位解説を聞き、皮張り工程などを見学、そのあとで三味線演奏体験を行うプログラムがある。ゆっくりだが童謡「さくらさくら」が弾けるようになる。

【アクセス】東尾久三丁目停留場徒歩3分

〒荒川区東尾久6-26-4 ☎(03)3892-6363

🌐www.shamisen-katoh.com 🕒10:00～18:00 📅日祝

🎫三味線メンテナンス見学+三味線体験約1時間1500円(要予約)



倉橋勝さんが押さえポジション付き棒と譜面を使って演奏方法を教えてくれる

店主の加藤金治さんが三味線の基礎知識を解説。皮張りの様子が見られることも多い

体験の手ほどきをしてくれる4代目の村田健一郎さん



粋な江戸文字のミニ提灯を作ろう

泪橋大嶋屋

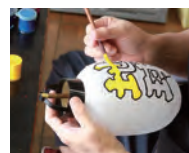
江戸時代の宝暦年間(1751～1764年)の頃、創業した大嶋屋。大正時代に暖簾分けした泪橋大嶋屋が伝統を受け継いでおり、3代目の村田修一さんは荒川区登録無形文化財保持者。ここではミニ提灯に江戸文字を書き入れる体験を開催。職人さんが下書きをしてくれるので、うまく仕上げるができる。

【アクセス】三ノ輪橋停留場徒歩10分

〒荒川区南千住2-29-6 ☎(03)3801-4757

🌐www.namidabashi.com 🕒9:00～18:00 📅土日祝

🎫ミニ提灯文字入れ体験(要予約)3500円+ろうそく形LEDランプ300円



1時間ほどの文字入れ体験

荒川区ジェネラルインフォメーション

General Information

基本情報

地勢

東京23区の東北部に位置しており、区の北東側を迂回するように隅田川が流れている。区内はほとんど起伏がなく平坦だが、南西部には山手台地の一部で、通称諏訪台、道灌山と呼ばれる高台がある。

面積・人口

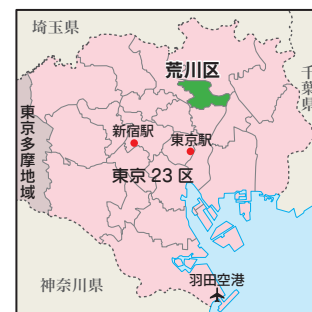
面積は10.16km²。総人口は223,684人。(2025年5月現在)

区紋章とシンボルマーク

紋章は上部半径を中心の字へ連続して「ア」とし、中心水平線と下部半径を「ラ」、中心の縦三本が「川」で、全体の円形は和を象徴している。



シンボルマークは「ARAKAWA」の「A」という文字と「人の力」や「元気」を図案化した、組み合わせたもの。また、「人の和(WA)」という意味も表している。朱色は昇る朝日や人情の温かさを表し、緑色は常緑樹の葉の色(常盤色)で、「永遠」や「不変」を表す。



区の木・区の花

区の木：サクラ

区の花：ツツジ



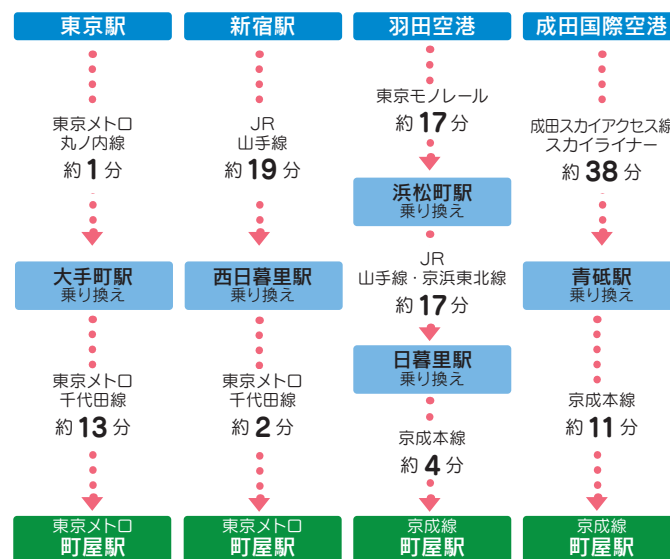
産業

生活関連産業を中心に、多様な産業が集まる製造業の街として発展してきた。全事業所のうち約6分の1が製造業だ。

アクセス

ここで紹介したアクセスはあくまで一例であり、その他のルートもあります。

荒川区の都電荒川線沿線散策の起点となる町屋への一般的なアクセスは下記の通り。





★ A R A K A W A - K U ★

定価：PRICELESS

(本体 0 円 + 税 0 %)



★ T O D E N E N S E N ★

荒川区のおもなイベント

春

3～5月

3月：シダレザクラ祭り
(尾久の原公園)



4月：川の手荒川まつり
(南千住野球場)



夏

6～8月

7月：あらかわの伝統技術展
(荒川総合スポーツセンター)

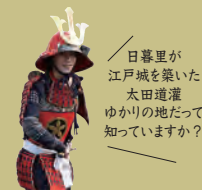


伝統技術展には雛人形、五月人形を製作する竹中雛人形製作所も参加する

秋

9～11月

11月：日暮里道灌まつり
(日暮里駅前)



日暮里が江戸城を築いた太田道灌ゆかりの地だって知っていますか？

冬

12～2月

12月：あらかわ遊園
クリスマスマーケット



荒川区のシンボルキャラクター

「あら坊」は区民の夢が集まって、「あらみい」は区民の希望が集まって生まれました。あら坊・あらみいには荒川区の特別住民票が発行されています。

特別住民票ダウンロード www.city.arakawa.tokyo.jp/a001/kunogaiyou/character/araboupe-ji.html



あら坊



あらみい



荒川区の観光情報サイト



ようこそ！
あらかわ



荒川区
観光振興課
Instagram



ArakawaAmazing!